シートカバー取付説明書

RN6/8　ストリーム　H18/7～

品番　052　/　063

このたびはシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく、安全にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

※装着する前に必ずお読み下さい※

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。
装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。
その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足･商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。
（保証証記載内容に基づきます）
なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。
本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

※サイドエアバックに関して※

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製糸を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)
その箇所は他部分に比べ縫製糸が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようにご注意下さい。
※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

※本製品に関しての注意事項※

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせていると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが
052 / 063
起こる場合があります。
本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。
本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

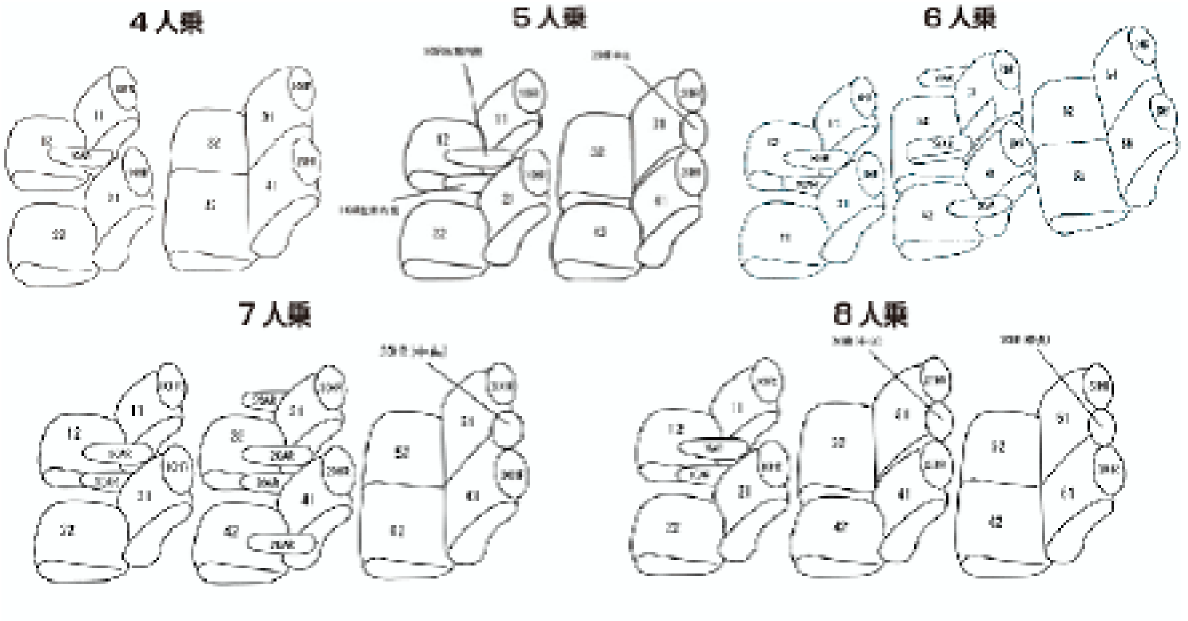
※本製品の装着に関しての注意事項※

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。
本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けて下さい。
シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。
本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。
また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。
本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。
本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。
本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。
生地の伸びが弱く取り付けしにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けて下さい。
本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。
本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

※本製品のメンテナンス方法※

●PVC
中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。
●本革タイプ
乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。
●スエードタイプ
ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。
※注意事項※
シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。
水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

※パーツ構成※



※取付に必要な工具※

・ソケットレンチセット
（17mmボックスレンチ）
・カターナイフ
・内張りはがし
・ヘラ

※取り付け時の注意事項※

背もたれのヘッドレスト部に関して
弊社のシートカバーはヘッドレストの差込口を外に出さない構造で作成しております。

背もたれのヘッドレストのプラスチック部は
外へ出さずに取り付けて下さい。

このようにご使用下さい。

1列目座面（11A/12A）

1、カバーを裏返し座面に被せます。

2、、表へ返しラインを合わせながら全体へ被せます。

3、背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。

4、3で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

5、付属のヘラを使用して、側面のプラスチック部分にカバーを入れ込みます。

6、内側のカバー側面に付いているバンドの先に付属のS字フックを取り付けます。

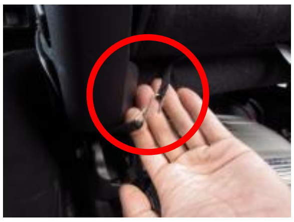
7、取り付けた画像

8、6で取り付けたS字フックをシート下の金属部に引っ掛け固定します。

9、シートベルトのバックル部にも同様にS字フックを取り付けます。

10、9でフックを取り付けたバンド及びカバーを矢印の箇所に入れ込み、バンドを8のようにシート下の金属部に引っ掛け固定します。

11、画像丸部のバンドにもS字フックを取り付けます。



12、取り付けたフックは4で引き出したカバーに付いている輪っか状の紐と引っ掛け固定します。

13、カバー前方のバンドをシート下を通して後ろに回し固定します。
※シート下を通す際は、シートの可動の妨げにならない箇所を通して下さい。

14、13で後ろに回したバンドを赤丸部の金具を通してマジックテープで固定します。
※引っ張り過ぎるとちぎれる恐れがあるので注意して下さい。

15、完成です。

助手席側も同様に取り付けます。

1列目背もたれ（11B/12B）

1、はじめにアームレストを取り外します。側面のカバーを内張りはがしで外します。
※1-3はアームレストの有る車のみの作業です。

2、ボックスレンチを使用してボルトを外します。
（ボルトサイズ17mm）

3、取り外した画像

4、カバーを裏返し背もたれに被せます。

1列目背もたれ（11B/12B） つづき

5、表に返しながら左右均等にラインを合わせおろします。

6、座面との隙間にカバーを入れ込みます。

7、6で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

8、引き出したカバーのマジックテープを固定します。

9、完成です。

助手席側も同様に取り付けます。

1列目アームレスト取付部加工（11B） ※アームレスト有り車のみの作業です。

1、背もたれの生地を正確に被せた後、アームレスト取付の穴位置にマジック等で印を入れます。

2、カッターやはさみで切れ込みを入れます。
※大きく開け過ぎないように少しずつ穴を拡大して下さい。

3、完成です。

アームレスト（11F） ※アームレスト有り車のみの作業です。

1、アームレストを背もたれに取り付け、カバーを半分ほど裏返して被せます。

2、丸部の角はカバーの伸びを利用しながら被せて下さい。
※カバー引っ張り過ぎると破れる恐れがあるので注意して下さい。

3、マジックテープで固定します。

4、取り外したフタを元に戻します。

5、完成です。

2列目座面(21A/22A)※052、063では若干形状が異なります。

1、カバーを裏返し座面に被せます。

2、背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。

3、カバーの穴からシートベルトを引き出します。

4、3で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

5、内側のシートの角にカバーをしっかり被せます。

6、カバー側面のバンドにS字フックを取り付け、プラスチック部分に、付属のヘラを使用して入れ込みます。

7、入れ込んだバンドのフックはシート下の金属部に引っ掛け固定します。

8、内側側面のバンドも同様にシート下の金属部に引っ掛け固定します。

9、カバー前方のバンドをシート下を通して後ろに回し固定します。
※シート下を通す際は、シートの可動の妨げにならない箇所を通して下さい。

10、9で後ろに回したバンドを赤丸部の金具を通してマジックテープで固定します。

11、完成です。

12、シートベルトを使用しない時は、カバーに付いている袋部に収納します。
※純正シートと異なり一部のみの収納となります。

13、063の際はセンターのトレイとシートの隙間にヘラを使いカバーを差し込みます。

14、063のセンター部分取付画像です。

15、助手席側も形状は異なりますが同様に取り付けます。

2列目背もたれ(21B/22B)

1、カバーを裏返し背もたれに被せます。

2、表に返しながら左右均等にラインを合わせおろします。

3、座面との隙間にカバーを入れ込みます。

4、3で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

2列目背もたれ(21B/22B)　つづき

5、4で引き出したカバーのマジックテープを固定します。

6、アームレストの付け根周辺のカバーを矢印の箇所から後ろへ通します。

7、6で通したカバーを後ろから引き出し、マジックテープで固定します。

8、肩口のレバーのネジを緩めます。

9、付属のヘラを使用しレバーの土台の中にカバーを入れ込みます。
※奥まで入れ込み過ぎるとレバーの可動が鈍くなるので注意して下さい。

10、カバーを入れ込んだ画像

11、完成です。

助手席側も同様に取り付けます。

2列目センターアームレスト(21F)※生地を差し込む形状の場合も御座います

1、カバーを半分ほど裏返し、アームレストに被せます。

2、カバーの穴から先端のバンドを引き出します。

3、丸部の角はカバーの伸びを利用しながら被せて下さい。
※カバー引っ張り過ぎると破れる恐れがあるので注意して下さい。

4、完成です。

3列目座面(31A/32A)※063はカバーの固定方法が若干異なります。

1、はじめに荷室から背もたれ裏側を固定しているボードを外します。丸部でピンで固定してあります。

2、荷室のボードを取り出し、丸部のボルトを緩め取り外します。
※ボルトサイズ12mm(左右2箇所)

3、車載工具を収納している発砲スチロール部のピンを外します。
※2箇所

4、工具の収納部を取り出し、丸部のネジを緩め、プラスチックのトレイを取り外します。
※ボルトサイズ12mm

5、シートベルトのバックルを固定しているバンドを外します。

6、ラインを合わせながら全体に被せます。

7、背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。

8、7で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

3列目座面（31A/32A） つづき

9、カバー側面のバンドにS字フック
を固定ます。

10、バンドを後ろへ回します。

11、後ろへ回したバンドのフックを
シート下の金属部に引っ掛け固定
します。
※画像はわかりやすいように、シー
トを取り外して説明しています。

11、カバー前方のバンドをシート下
を通して後ろに回し固定します。
※シート下を通す際は、シートの可
動の妨げにならない箇所を通して
下さい。

13、バンドを固定した画像。
※画像はわかりやすいように、シー
トを取り外して説明しています。

14、バックルをカバーについている
バンドで固定します。

15、完成です。

助手席側も同様に取り付けます。

3列目背もたれ（31B/32B）

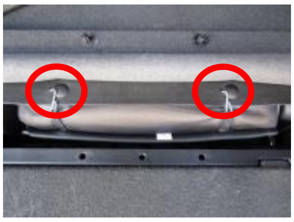
1、カバーを裏返し背もたれに被せ
ます。

2、シートを倒すレバーをカバーの
穴から引き出します。

3、表に返しながら左右均等にライ
ンを合わせおろします。

4、座面との隙間にカバーを入れ込
みます。

5、4で入れ込んだカバーを後ろから
引き出します。



6、5で引き出したカバー先端のバン
ドにS字フックを取り付け、丸部に
引っ掛け固定します。

7、背もたれ裏側のベルトを逃し、マ
ジックテープで固定します。

8、座面-1で外した純正生地に直接
マジックテープでカバーを固定しま
す。

9、完成です。

助手席側も同様に取り付けます。

ヘッドレスト（11C/12C/21C/22C/31C/32C）

1、あらかじめ、カバーを裏返してから被せます。
※背もたれから外さずに被せると作業し易くなります。

2、表に返しながら左右均等に下までおろします。

3、背もたれより取り外し、シャフト部のマジックテープを固定します。

4、赤丸部のカバーを入れ込みます。

5、完成です。

6、後席はカバーを裏返し前から矢印の方向に被せます。

7、背もたれより取り外し、シャフト部のマジックテープを固定します。

8、完成です。

9、3列目も2列目同様に被せます。